

第3回糸島市土地利用計画審議会意見一覧（1月18日～2月5日）

番号	委員氏名 (敬称略)	頁	意見等	対応等
1	外山 貴寛	2	1-1 糸島市国土利用計画策定の意義 時代は成長都市から成熟都市に移り →質問：成長都市と成熟都市の違いは何か？	池委員から同箇所のご指摘があり、「人口、経済等の変化に伴って、都市は成長都市から成熟都市の時代に移り」に修正します。 なお、ご質問の回答については、人口、経済等の動態に合わせた都市の表現です。大きく人口増加や経済成長した時代から、人口減少や経済が右肩上がりの時代ではなくなった都市の状況を表しています。 参考として、上位計画である糸島市長期総合計画基本構想（P47、市ホームページ）と整合を図っています。
2	外山 貴寛	2	1-1 糸島市国土利用計画策定の意義 SDGS の理念に掲げるように →質問：SDGS の理念とは何か？	SDGS の理念とは「だれ一人取り残すことなく、貧困のない持続可能な社会へ、この世界を変革する」（SDGS ジャパン）です。 参考として、上位計画である糸島市長期総合計画基本構想（P47、市ホームページ）と整合を図っています。
3	池 加菜子	2	1-1 糸島市国土利用計画策定の意義 「時代は成長都市から成熟都市に移り」とありますが、主語を「本市は」や「都市は」という表現にした方が、個人的にはわかりやすく感じました。	（外山委員からも同様に意味が理解しにくいとの指摘あり） ご指摘のとおり「時代が都市に移る」という正確な言葉でないため、「人口、経済等の変化に伴って、都市は成長都市から成熟都市の時代に移り」に修正します。
4	松永 千晶	2	1-2 市土の特性と土地利用の動向 （2）自然的特性、他 「幣の浜」など、固有名詞については読み方が難しいものがありますので、可能であれば読みがなをつけて頂ければと思います。	2,3 ページに出てくる固有名詞「脊振雷山」「白浜」「姉子」「幣」「白糸」「千寿院」「雷山千如寺大悲王院」「伊都国」「平原」「一貴山銚子塚」「新町」に読み仮名をつけます。
5	松永 千晶	4	1-2 市土の特性と土地利用の動向 （5）産業 上から3行目の農業産出額は167.1億円と表記されているのに対し、上から8行目の製造品出荷額は60,644百万円と表記されています。同じスケールで表記できるので億円か百万円かに単位を統一した方がいいと思います。また、パーセンテージについても、多くが小数第1位までの表記であるのに対し、上から6行目から7行目については小数点以下が表記されていませんので、どちらかに統一した方がいいと思います（18ページの外国人人口比率は1.16%と小数	「億円」と「小数第1位」に修正します。 ※当該箇所は統計指標の公表により、最新数値に変更します。 製造業の就業者数 平成30年3,139人（22年比45.8%増） 〃 の事業所数 77から73（「年々増加傾向にあった」削除） 製造品出荷額 589.0億円（22年比68.8%増） 商業の従業者数 平成28年4,478人（19年比17.6%減） 〃 事業所数 22.8%減

			第2位までとなっていますので、こちらも含め統一してください。	
6	外山 貴寛	6	1-1 糸島市国土利用計画 SDGS の理念に沿って →質問：SDGS の理念とは何か？	上記2番のとおり。
7	森山 衛	11	1-6 利用区分の市土利用の基本方向 ■市土の利用区分と定義 3. 原野 カッコ内 「採草牧草地」は「採草放牧地」ではないでしょうか 4. 水面・河川・水路 「合をいう計」→「合計をいう」 (3) 水路 「農業用排水路」13 頁 20 行目では「農業用排水路」、どちらでしょうか 5. 道路 (3) 林道 「国有林道」→「国有林林道」ではないでしょうか	▶ 「採草牧草地」は「採草放牧地」に修正します。 ▶ 水面・河川・水路の「合をいう計」→「合計をいう」に修正します。 ▶ 用水と排水を兼ねており、利用区分の定義に合わせ、13 ページを「農業用排水路」に修正します。 ▶ 「国有林林道」に修正します。 ※参考資料編 1 ページも同表修正
8	池 加菜子	11	■市土利用区分と定義 4. 水面・河川・水路 の右側の定義区分 「水面・河川・水路の合をいう計。」と表記されていますが、「水面・河川・水路の合計をいう。」の誤記かと思います。	(上記7番のとおり森山委員からも同様の指摘あり) ご指摘のとおり修正します。
9	森山 衛	13	1-6 利用区分の市土利用の基本方向 (4) 道路 ◎ 現況と課題 1 行目 「高速道路、国道や県道、市道といった」→「高速道路、国道、県道、市道といった」もしくは「高速道路、国道、県道及び市道といった」(「一般道路」という言葉にかかっているのであれば文章的にこちらの方が読みやすいです。「、」が「・」でもいいかも知れません)	一般道路への修飾がわかるように「高速道路や国道、県道、市道といった一般道路、農道及び林道」に修正します。
10	森山 衛	14	1-6 利用区分の市土利用の基本方向 (4) 道路 ◎ 基本方向 最終行 「森林基幹道」という言葉を使っていますが、林道区分としては「林道、林業専用道、作業道」は、「森林管理道、森林施業道」ではないでしょうか。	ご指摘のとおり「森林管理道、林業専用道」に修正します。

			( ネットでは「作業道」は、林道規程によらない、林道台帳に管理されない、とありますが「整備を進める」対象となっているのでしょうか )	
11	井土 敏幸	14	<p>1-6 利用区分別の市土利用の基本方向(4)道路</p> <p>◎現状と課題の14ページ5行目は「学園通線西回りルートや波多江泊線(中央ルート)」、17行目の◎基本方向の文中では「波多江泊線(中央ルート)および学園通線西回りルート」と並べ方を変えてある。</p> <p>何か意味があれば、このままで可。なければ合わせた方がスッキリする。(記憶では、着工は波多江泊線(中央ルート)の方が先だった?ので、こちらを前にして合わせたらいかがと感じる)</p>	ご指摘のとおり、先に着工された「波多江泊線(中央ルート)」を先に並べ、修正します。
12	朝田 好春	14	<p>1-6 利用区分別の市土利用の基本方向(4)道路</p> <p>◎基本方向■市街地内や集落内の生活道路については、狭隘道路や危険箇所を解消するための整備に努める。</p> <p>糸島高校前駅の新設により、駅構内にかかるということで、サニー東側から202号バイパスに通じる道路が閉鎖され、糸島高校前道路に迂回するようになったが、今までサニー東側道路と糸島高校前道路を通過していた車が合わさって相当な車の量になっている。それぞれ直進車と右折車が競合し、すぐ踏切もあって、糸島の自転車利用者も含めていつ事故があってもおかしくない状況である。関係課と協議して早期の対応が望まれる。</p>	<p>国土利用計画では、個別案件を本計画内に記載することは難しいと考えています。</p> <p>ただし、国土利用計画で狭隘道路や危険箇所を解消するという基本方針を定めており、これに基づいて各所管課で策定される個別計画や業務によって、道路の整備、関係機関への要望等の対応を行っていきます。</p> <p>ご指摘いただきました箇所は、「浦志高等学校線整備事業」として、令和3年度に工事・完了予定です。</p>
13	朝田 好春	14	<p>1-6 利用区分別の市土利用の基本方向(4)道路</p> <p>◎基本方向■JR筑肥線の各駅のアクセスを良好にするため、歩道を含めた道路整備を促進する。併せて、危険個所の解消に努め、安全な道路づくりを推進する。</p> <p>現在、波多江駅にはコミュニティバスが乗り入れているが、県道瑞梅寺線から駅に進入する道路は乗用車同士の離合もままならない状態で、歩道もなく、歩行者は、車の前後、横をすり抜けなければ通れない危険な状況である。関係課と協議して早急な対応が望まれる。</p>	上記のとおり、個別の要望事項となるので、本計画内に記載することは難しいと考えています。

14	松永 千晶	16	<p>(5) 宅地 ②工業用地 ③基本方向</p> <p>上から1行目の「国道202号」の数字は全角であるのに対し、他の部分は202と半角になっています。どちらかに統一した方がいいと思います。</p> <p>また、「基本方向」よりは「基本方針」の方が言葉として一般的なように思いますが、何らかの理由があるのでしょうか？</p>	<p>半角「202」に修正します。</p> <p>国の「国土利用計画及び土地利用基本計画に係る運用指針」「福岡県土地利用計画」に準じて、土地利用の「基本方向」を使用しています。</p>
15	朝田 好春	16	<p>1-6 利用区分別の市土利用の基本方向 (5) 宅地③その他の宅地</p> <p>「商業地域は、」の説明で、「併せて魅力的で賑わいのある商業・業務空間を醸成し、中心市街地の活性化を推進する。」としている。実現はなかなか厳しいと思うが、福岡に沢山ある遊戯施設の誘致はどうであろうか。今、糸島市には子供達と一緒に出掛けられる遊戯施設が一つもない。買い物もできる場所を近接させ賑わいのある、夢のあるところがほしいものである。</p>	<p>中心市街地に福岡市から遊戯施設を誘致することについては、個別の要望事項となるので、本計画内に記載することは難しいと考えています。</p> <p>なお、福岡市にあるような遊戯施設については、事業者の商圈や収益性の判断要素が強く、本市への誘致は困難であると思われる。</p>
16	森山 衛	21	<p>2-2 地域別の市土利用の基本方向</p> <p>(前原北部地域) ③ 土地利用の基本方針 下から2行目</p> <p>「集落環境の維持・確保を進める」は、「確保」もしくは「進める」でよいでしょうか。</p> <p>(「確保を進める」と言うと、広げるイメージがあります)</p>	<p>「集落環境の維持・確保を進める」を「集落環境の維持・<u>保全を図る</u>」に修正します。</p> <p>同様に23ページ8行目も修正します。</p>
17	森山 衛	23、24、25	<p>2-2 地域別の市土利用の基本方向</p> <p>「観光・レク・交流ゾーン」は、この国土利用計画の中でオーソライズされた言葉でしょうか(「レク」という言葉がひっかかった)。</p>	<p>第1回審議会で松永副会長にご指摘いただき、「1-5 地域類型別の市土利用の基本方向」のリード文(9ページ)で略称定義させていただきます。</p>
18	森山 衛	24	<p>2-2 地域別の市土利用の基本方向</p> <p>(3) 二丈東部地域 ③ 土地利用の基本方針 下から3行目</p> <p>「○ 駅周辺や △ 駅周辺の公共交通軸沿線については」とありますが、そのあとの「駅と一体となった質の高い市街地を形成」は、駅間の沿線も含むのでしょうか(駅周辺一帯なのか、沿線方向だけなのか、両方なのか分からなかった)。</p> <p>「公共交通軸沿線の ○ 駅周辺や △ 駅周辺については」であれば駅周辺に限定されると思うのですが、両駅間のほ場整備が完了した優良農用地が都市的土地利用への転換対象に含まれるのかどうか、</p>	<p>「JR筑前深江駅やJR一貴山駅の公共交通軸沿線における農業や林業との調和を図りつつ、<u>駅周辺については、駅と一体となった質の高い市街地を形成し、都市的土地利用への転換を進める</u>」に修正します。</p>

			読まれたときに気にされるのではないかと思います。)	
19	田中 三香子	25	(4)二丈西部地域 福吉は山→平地→海への距離が最も近くて、その特性を生かした形の生活をもっとやれるようにできないものか？年寄りばかりふえて、元気のない町だともったいないので、もっとみんなが生き生きとできる農業をやれるとよい。狭くても作りやすい畑とかが整備できたら。	将来構造図 (P8) に示す観光・レク・交流ゾーン、農業・農村振興ゾーン、都市的整備ゾーンとして、地域の特性を活かした土地利用を行います。 また計画案では、福吉地区において、優良農地としての多面的機能の活用のほか、海、山、農地などの自然や資源を活かした都市住民との交流・連携を促進することを記載しています。 このため、ご意見として頂戴し、計画書は修正なしで対応させていただきます。
20	松永 千晶	29	3-5 環境の保全と美しい市土の形成 (1)の上から2行目：CO2→CO <sub>2</sub> (元素記号だと2は下付きだと思えます) (2)の上から2行目：3Rと数字は全角、英字は半角と混在した状態のように見受けられます。どちらかに統一した方がいいと思います。	COとRは全角に揃え、CO <sub>2</sub> は2を下付きに修正します。
21	森山 衛	参考 4	標題がない。	当該地図だけ下部に「図 地区計画、市街化調整区域内地区計画～」と表記されているため、上部に太字で表記します。
22	森山 衛	参考 6	7, 8 ページでサイズが違う。	印刷ミスでした。次回印刷方法に気を付けます。
23	森山 衛	参考 45	46 ページの拡大図範囲の図示 (四角囲み) はないのですね。	元図の拡大位置がわかるように囲みを図示します。
24	森山 衛	参考 54	「3) 雷山川水系」の付番がずれている。	「(2) 雷山川水系」とし、55 ページ以降の「4) 高潮浸水想定区域」を「3)」に繰り上げ、その後の項目も順次繰り上げます。
25	松永 千晶	全体	本編と参考資料編ではページ番号位置が中央と右端と異なっていますが、意図的に行っていることでしょうか？	中央に統一します。